



NCBN ニュースレター



平成 28 年 10 月 31 日
第 3 巻 第 2 号

NCBN 中央バイオバンク事務局, 〒162-8655, 東京都新宿区戸山 1-21-1, 国立国際医療研究センター内
<http://www.ncbiobank.org/> secretariat@ncbiobank.org Tel: 03-5273-6891

はじめに

この号の内容

- 1 はじめに
- 2 NCVC より
- 3 NCBN の活動近況

今回はナショナルセンター・バイオバンクネットワーク（以下 NCBN）を構成するバイオバンクで循環器疾患に特化した、国立研究開発法人 国立循環器病研究センター（以下 NCVC : National Cerebral and Cardiovascular Center）バイオバンクの活動について、近況報告いたします。次に NCBN 全体としての活動の近況をご報告いたします。

国立循環器病研究センター(NCVC) バイオバンク

(1) NCVC バイオバンクの基本的なコンセプト

NCVC では、現在次のコンセプトに基づいた将来計画を策定しています。とくに 3 年後の病院と研究所の移転が決定し、バイオバンクも移転に向けて新設備を計画中です。新センターでは外部組織との交流を円滑にするためのオープンイノベーションセンターを開設することが決まっております。「最先端医療および医療技術の開発で世界をリード」するべく、活動しています。また移転先は新大阪駅から京都に向かって 3 つ目の「JR 岸辺」駅で、駅と自由通路で直結する場所になり、現在地よりも足場が良いことから、更なる複合医療産業拠点の核となり、「国際的な医療クラスター」形成を目指しています。NCVC バイオバンク事業は、これらの基本コンセプトの実現に必要な基礎医学研究、臨床医学研究、および医学教育の推進基盤として計画され、運用されています。

(2) NCVC バイオバンクの試料等の収集方法とバイオバンク同意者数の推移

専門外来（バイオバンクブース）と病棟内で行っていた同意取得を本年 6 月より入院予約手続きを行う入院センターでも開始しました。入院センターでは電子カルテ上の入院予約画面に『バイオバンク未説明』状態を表

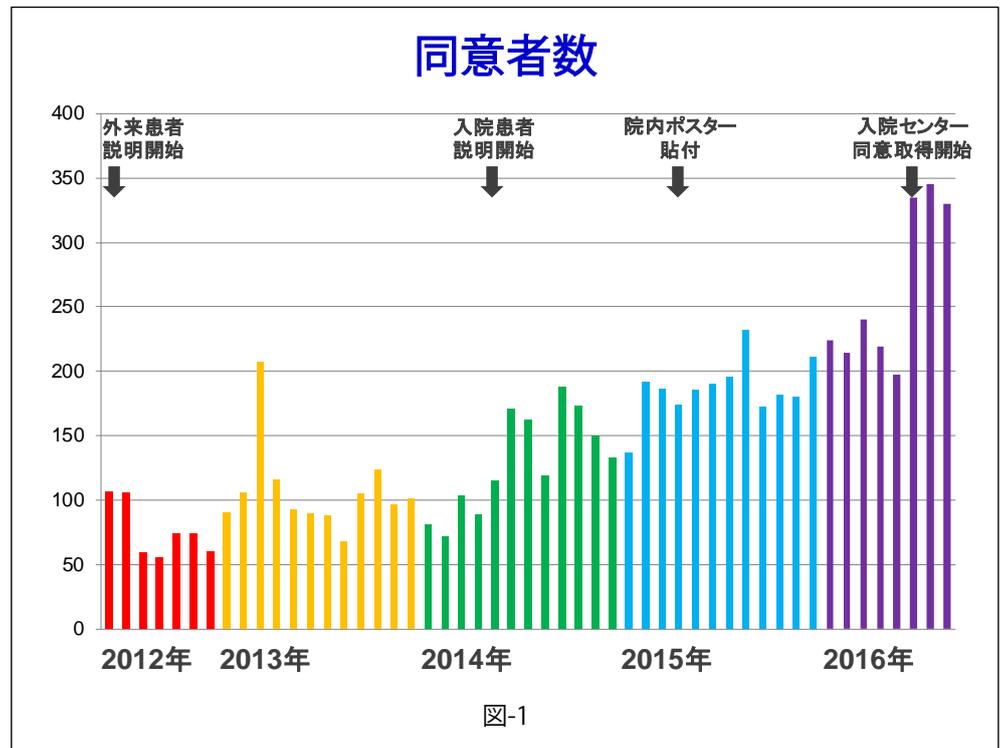


示するシステムを導入し、看護部との連携がよりスムーズとなりました。

バイオバンク側は入院手続きのあと説明室に誘導します。この結果、バイオバンク採血は入院当日の診療用採血と同時に行うことが可能になりました。入院センターでの説明開始より4ヶ月、同意数が順調に伸びています。

バイオバンク同意の取得者数の推移を図1に示します。

同意者が受診している診療科について2016年8月の段階では、心臓血管内科（33%）、心臓血管外科（30%）、脳内科（13%）、生活習慣部門（10%）となっていました。同意者の性別については、男性が63%、女性が27%であり、年齢の中央値は67歳でした。



(3)臨床情報収集状況

主病名登録システムを改良し、本年7月から診療情報管理士による併存病名の登録を開始しました。2016年7月以前の併存病名も遡って登録しています。

バイオバンク同意者に対しては、NCBN共通の問診票による情報収集が行われ、さらに健康関連QOL (Health Related Quality of Life) の調査を、SF-36v2 (自己記入式) を用いて行っています。問診情報のタブレット端末を用いた入力支援システムを開発していますが、実際の運用は来年以降の検討課題となりました。

剖検症例のご遺族によるバイオバンク同意も順調であり、最近の2年間での同意率は74%と高まっています。

2016年8月の集計では、収集済試料種別（収集済人数）は、血清（5,988人）、血漿（5,831人）、生細胞（5,977人）、分譲用DNA（5,457人）、非分譲用DNA（2,594人）となっています。

(4) 検体収集状況

臨床検査としてのゲノム検査についても DNA は全てバイオバンクが抽出を行い、バイオバンクから分析に払い出す流れを構築しました。

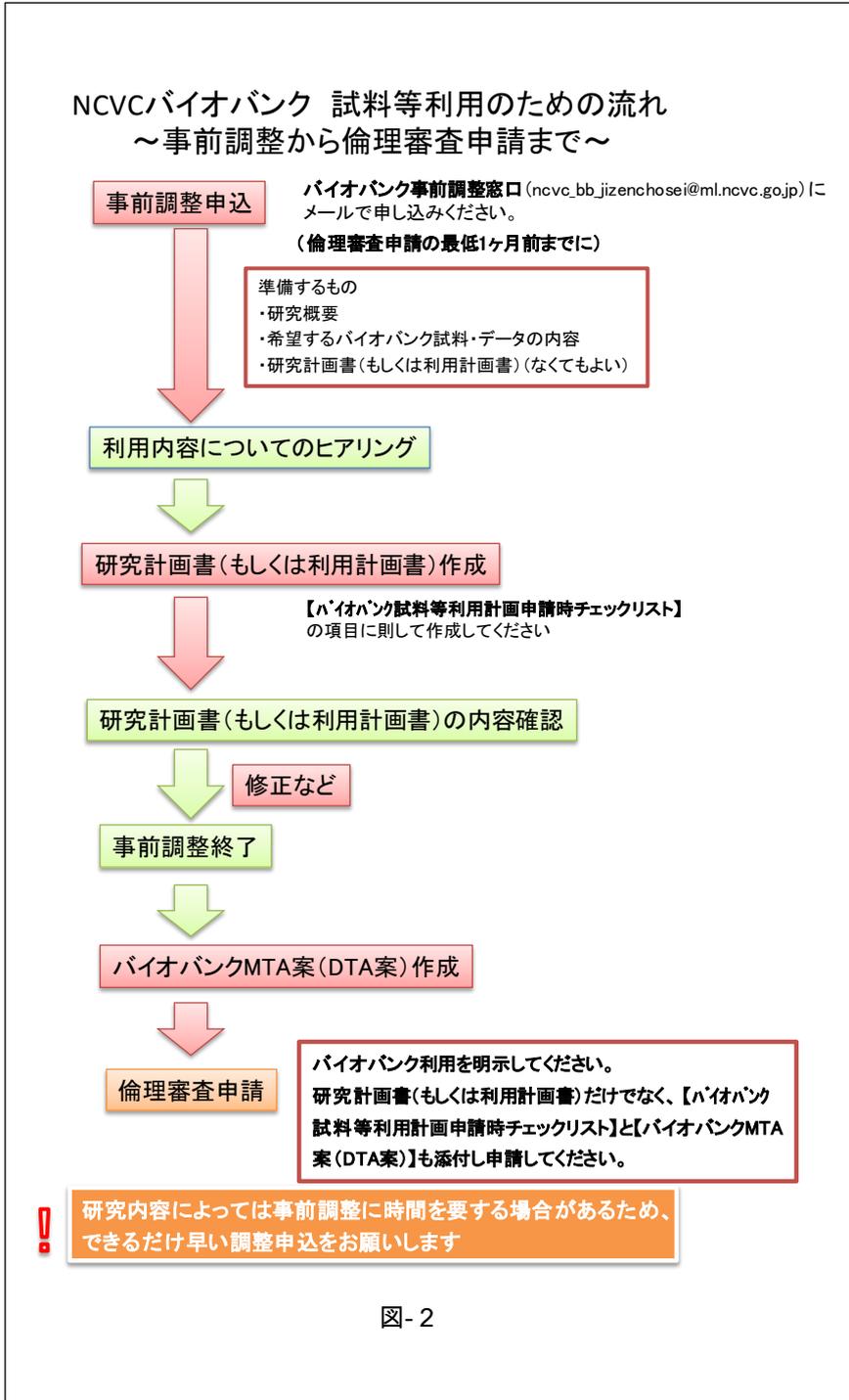


図-2

(5) 試料利活用状況

NCVC で行う医学研究は全てバイオバンク同意の下で行うものとする NCVC 理事長声明 (2016 年 1 月) を受けて、NCVC 倫理委員会規定第 5 条にバイオバンク試料等を利用する研究の審査が追記され、バイオバンクに『バイオバンク試料等利用審査委員会』を新たに設置しました (バイオバンク設置・運営規約第 26 条)。

科学性、医学的重要性、バンクの目的との整合性を含む総合的観点から審査し、NCVC 倫理委員会の審査手続きに定められた予備審査と同一に扱われる審査結果が今後承認されると研究者による倫理委員会申請および審査手順がより速くなる予定です。(図2)

(6) その他、退職者の個別研究試料のバイオバンクへの移譲

これまで研究者が個別研究で集めていた試料について、退職前に検体を NCVC バイオバンクに移譲することになりました。同意書を確認して、研究利用後は廃棄を希望されている患者サンプルを除外しバイオバンクに保存します。

国立循環器病研究センター
病理部長・バイオバンク長
植田初江

NCBN の活動近況

中央バイオバンク事務局

(1) セミナー・情報公開

【BioJapan 2016】

2016年10月12日(水)–
14日(金)の3日間パシフィ
コ横浜で開催された
BioJapan 2016に出展しま
した。



(2) サンプル収集状況 (平成 28 年 9 月末日現在)

6 NC バイオバンクの保有試料概数 (延べ検体数、平成 28 年 9 月末日現在)

6NC	登録者数	総検体数	試料の種別ごとの検体数 (総検体数の内訳)				
			DNA	血漿	血清	組織	その他
新規試料群 (包括的同意あり)	* 40,142	134,419	35,599	35,508	23,329	7,006	32,977
既存試料群 / 包括的同意のない新規試料	32,032	44,873	13,545	4,374	2,052	17,594	7,308

*この他、新規試料群の登録者数として 14,865 件の症例につきましてお問い合わせできる検体がございます。

(3) 収集試料研究活用の成果

バイオリソースを活用した研究成果は、

<http://www.ncbiobank.org/research/research.html>

よりご覧いただけます。



National Center
Biobank Network

ナショナルセンターとは、国立高度専門医療研究センターのことで、日本全国に6カ所ある国立研究開発法人です。

国立がん研究センター
国立循環器病研究センター
国立精神・神経医療研究センター
国立国際医療研究センター
国立成育医療研究センター
国立長寿医療研究センター

ナショナルセンター・バイオバンク
ネットワーク(NCBN)

中央バイオバンク事務局

162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

国立国際医療研究センター内

電話番号:

03-5273-6891

FAX 番号:

03-5273-6892

電子メール:

secretariat@ncbiobank.org